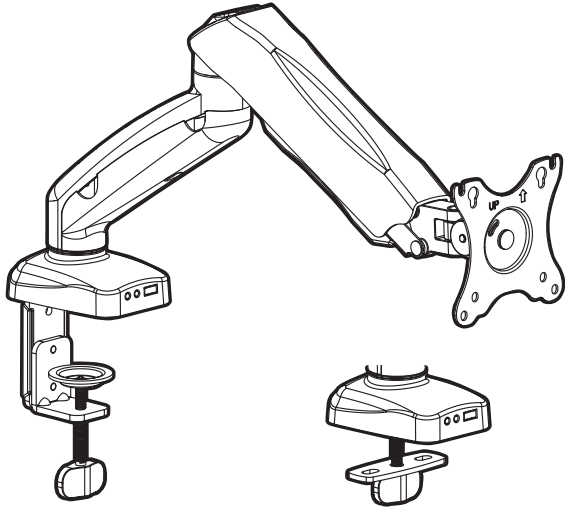


モニターアーム（1面タイプ）
ARM130N

取扱説明書



2通りの
取り付け方法

クランプ式

天板に挟んで固定

グロメット式

天板に穴を空けて/
天板の穴に通して固定

VESA
75 x 75
100 x 100

Weight
2~9 kg

17"~32"

+90°~-45°

本体仕様

品番 : ARM130N
対応規格 : VESA規格 100mm/75mm
対応モニター : 17~32インチ/2~9kg
可動範囲 : モニター傾斜 上90°/下45°、ブラケット回転 360°
関節軸回転 最上段 左90°/右90°・中段 360°・最下段 360°
質量 : 約2.2kg
取り付け可能天板 : 【クランプ式】幅 93mm以上、奥行 110mm以上、厚さ 10~80mm
【グロメット式】幅 93mm以上、奥行 110mm以上、厚さ 10~45mm
外寸 : 約117(W)×478(D)×645(H)mm

お客様相談室
0120-79-8107

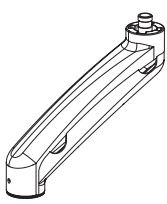
携帯電話からの場合 0570-06-4759
(通話料お客様負担)

株式会社キングジム

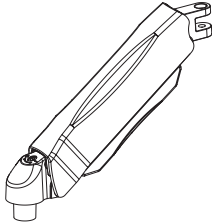
東京都千代田区東神田二丁目10番18号 〒101-0031
<https://www.kingjim.co.jp/>

©2025 KING JIM Printed in China 21-①

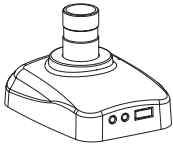
セット内容



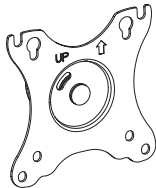
A : アーム下部
(1個)



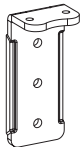
B : アーム上部
(1個)



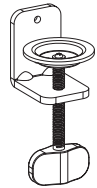
C : 台座
(1個)



D : ブラケット
(1個)



E : ボトムサポート
(1個)



F : ノブ
(1個)



G : グロメット下部
(1本)



H : 台座保護パッド
(3枚)

組み立て用ネジ類



I : ネジ
(M3.5×10mm)
(2個)



J : ネジ
(M6×8mm)
(2個)



K : ネジ
(M6×10mm)
(2個)



L : ネジ
(M8×30mm)
(1個)

組み立て用工具



M : 六角レンチ(4mm)
(1本)



N : 六角レンチ(5mm)
(1本)

モニター取り付け用ネジ類



M-A : ネジ
(M4×12mm)
(4個)



M-B : ネジ
(M5×12mm)
(4個)



M-C : ワッシャー
(M5×1mm)
(4個)

取扱上のご注意

- 本製品をご使用の際は、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 本製品には小さい部品が含まれています。小さなお子様が飲み込まないよう、手の届かないところに保管してください。
- 本製品を不安定な場所や振動の激しい場所で使用しないでください。
- 対応機器以外のモニターを本製品に取り付けしないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を加えないでください。
- 本製品の分解、改造、修理を行わないでください。
- モニターを取り付けた本製品が、装着するデスクの耐荷重範囲内であることを確認のうえ、設置してください。
- モニターの落下によるけがなどの事故や故障を防ぐため、モニターの取り付け作業は必ず大人2人以上でおこなってください。
- 本製品に取り付けられるモニターの質量は2~9kgです。2kg未満の場合は、任意の高さで止めることができません。また、9kgを超えると、本製品が破損するおそれがあります。
- 各部品を取り付ける際は、すべてのネジをしっかりと固定できたことを確認してください。ただし締めすぎないでください。締めすぎると本製品が損傷し、保持力が大幅に低下する可能性があります。
- アームやモニターは確実に取り付けてください。転倒や落下により、けがや故障の原因となります。
- 天板は、取り付けられた製品や機器を取り扱うのに十分な強度があることを確認してください。
- モニターの調節や回転は必ず両手でおこない、片手での使用はおやめください。
- 可動範囲に物を置かないでください。
- モニター傾斜は、記載の可動範囲以上に傾きますが、可動範囲内で本製品をご使用ください。
- 部品が緩んだ状態や外れた状態で使用しないでください。
- 使用中にアームやモニターに緩みやがたつきが生じた場合は、締め具でしっかりと締め直してください。緩んだまま使用しますと、モニターの転倒や落下により、けがや故障の原因となります。
- モニターのケーブルを引っ張ったり、ケーブルの上に本製品を載せたりしないでください。火災、感電、破損、転倒の原因となります。
- 本製品が安全に使用できることを定期的に確認してください（少なくとも3か月毎に）。高さや角度、向きを調節するときは、可動部に指や手をはさみ込まないように注意してください。
- 水につけたり、濡らしたりしないでください。
- 本製品は、室内での使用を前提に設計されています。
- 本製品のご使用により生じた製品やその他の機器への損害に対し、当社では一切の責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品のご使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業の利益損失など）に対し、当社では一切の責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 直接日光の当たる場所や、高温・多湿の場所での使用または保管はしないでください。

- 改良のため、仕様などを予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- キングジム、KING JIMIは、株式会社キングジムの登録商標です。

お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店、または当社お客様相談室にお問い合わせください。

取扱説明書は、組み立て後も大切に保管してください。

本製品を第三者に貸し出す場合は、この取扱説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

【お客様にご用意いただくもの】プラスドライバー、毛布など、手袋（組み立て時のけがなどを防ぐために着用をおすすめします） ※天板に穴を開ける場合はドリル

組み立て手順

■ ステップ1：デスク取り付け部分を組み立てます。

使う工具

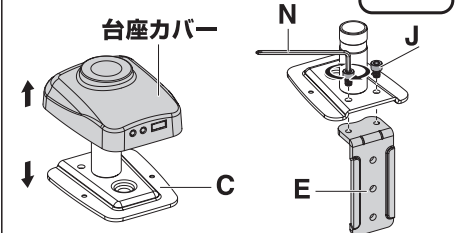


クランプ式の場合

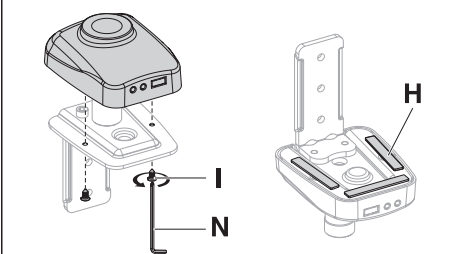
デスク上には、幅93mm以上、奥行110mm以上、厚さ10～80mmのスペースが必要です。
デスク下には、幅90以上、奥行90mm以上、高さ178mm以上のスペースが必要です。

- 1 台座カバーを取り外し、C 台座に E ボトムサポートをJ ネジで締めて固定します。

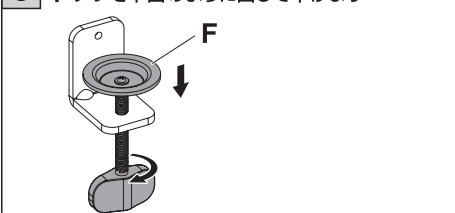
使う工具



- 2 台座カバーをI ネジで取り付け、C 台座の裏面に H 台座保護パッドを貼り付けます。



- 3 F ノブを下図のように回して下げます

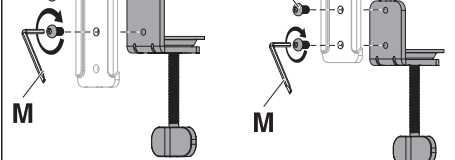
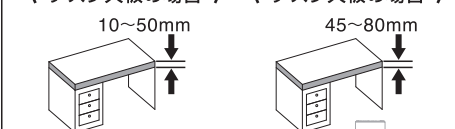


- 4 F ノブを、K ネジで最後まで締めて固定し、デスクに挟みます。取り付けるデスク天板の厚さに合わせて固定する穴を選んでください。

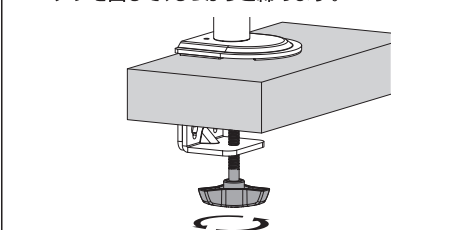
使う工具



〈厚さ10～50mmのデスク天板の場合〉



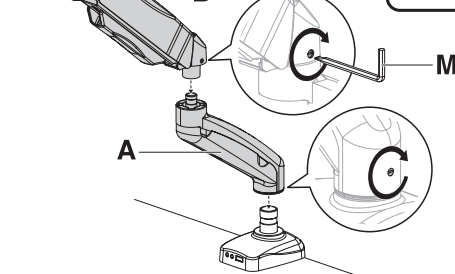
- 5 天板の縁に台座を隙間がないように押し込み、ノブを回して、しっかりと締めます。



■ ステップ2：アームを取り付けます。

マイナスレンチで各接続部分のねじを締めて固定します。

使う工具

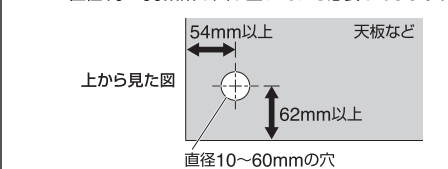


グロメット式の場合

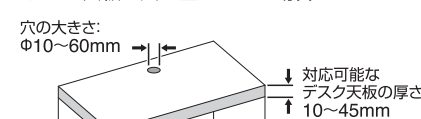
デスク上には、幅93mm以上、奥行110mm以上、厚さ10～45mmのスペースが必要です。また、直径10～60mmの穴が空いている必要があります。
デスク下には、幅90mm以上、奥行90mm以上、高さ65mm以上のスペースが必要です。

- 1 穴が空いている天板をご用意いただくか、天板に穴を開けてください。

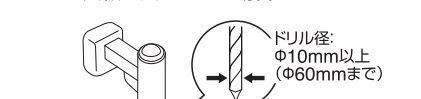
※直径10～60mmの穴が空いている必要があります。



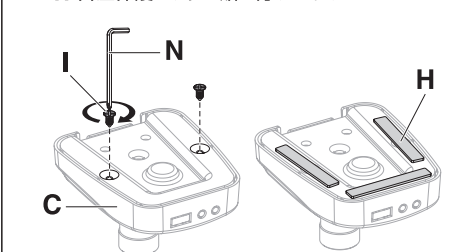
〈デスク天板に穴が空いている場合〉



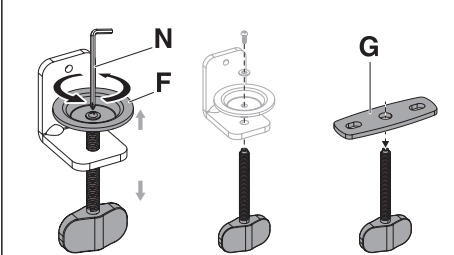
〈デスク天板に穴を開ける場合〉



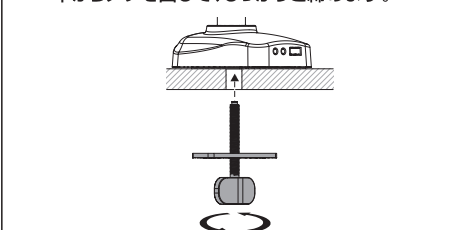
- 2 台座カバーをI ネジで取り付け、C 台座の裏面に H 台座保護パッドを貼り付けます。



- 3 F ノブを下図のように分解してG グロメット下部を取り付けます。



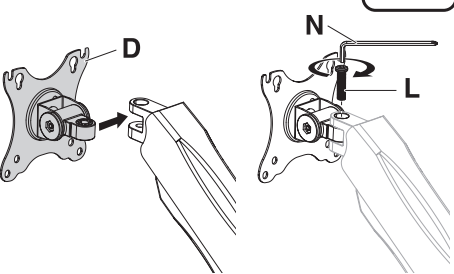
- 4 C 台座の裏面の取り付け穴と、デスク天板のグロメット用穴の位置を合わせ、デスク天板の下からノブを回して、しっかりと締めます。



■ ステップ3：D ブラケットを取り付けます。

D ブラケットをはめ、L ネジを締めて固定します。

使う工具

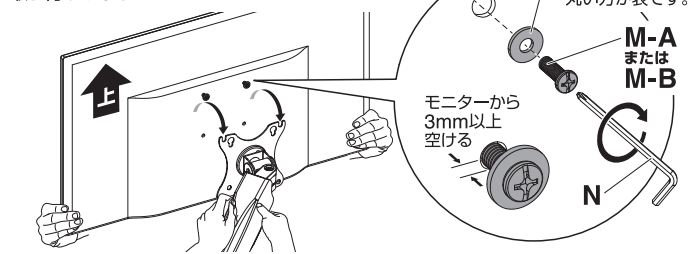


■ ステップ4：モニターを取り付けます。

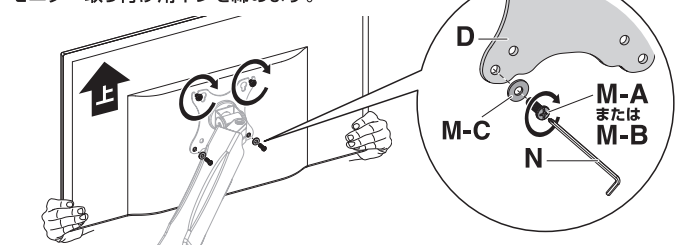
使う工具



モニターにモニター取り付け用ネジ2本を3mm以上空けて取り付け、D ブラケット上部に取り付けます。

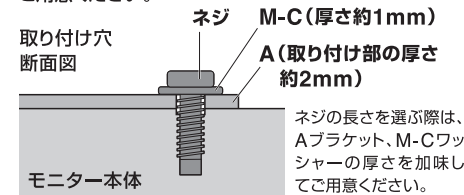


モニター取り付け用ネジを締めます。



〈ネジの選定について〉

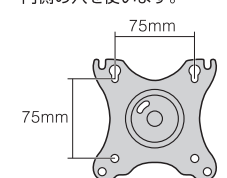
付属のネジ(M-A または M-B)が最後まで締まらない、少ししか回っていないなど、取り付けに適さない場合は、強度に十分ご注意のうえ、市販の適切なサイズのネジをご用意ください。



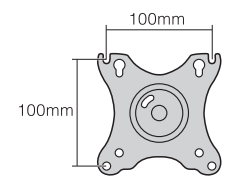
注意：

●この作業は必ず大人2人以上でおこなってください。
●モニターに付属しているスタンド類は取り外してください。スタンド類の取り外し方法はモニターの取扱説明書をご参照ください。
●ネジが長すぎるとモニターを破損する場合があります。また、ネジが短すぎるとモニターがしっかりと固定できず脱落するおそれがあります。取り付けに適したネジの長さは各モニターによって異なります。必ずモニターの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認のうえ、取り付けるネジの長さを決めてください。

〈ネジ穴ピッチについて〉
75mm×75mmの場合、内側の穴を使います。



100mm×100mmの場合、外側の穴を使います。

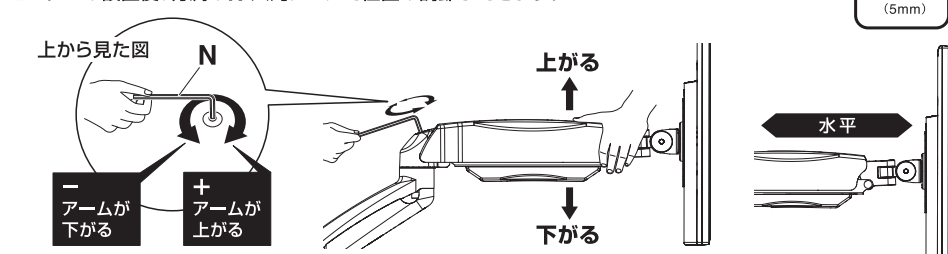


■ ステップ5：モニターの位置を調節します。

使う工具



モニターの設置後、付属のN 六角レンチで位置の調節ができます。



※ネジを締めすぎないでください。

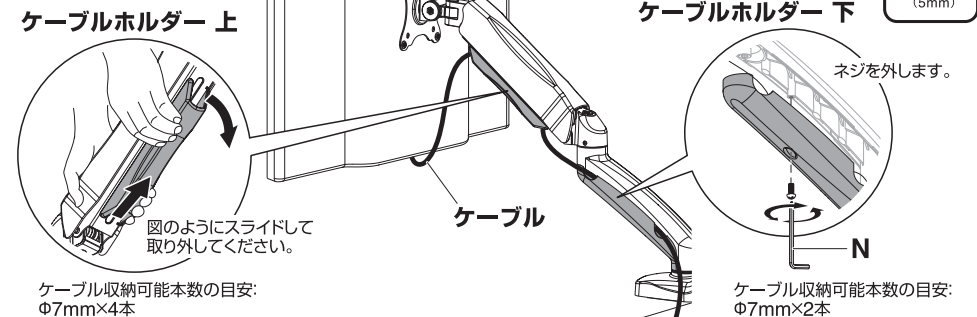
※必要に応じて、大人2人以上で作業をおこなってください。

※モニターの質量が2kg未満の場合は、任意の高さで止めることができます。また、9kgを超えると、本製品が破損するおそれがあります。

※モニターやモニター取り付け部分に傷がつくのを防ぐため、調整中は常にアームを水平に保ってください。

■ ステップ6：ケーブルを通します。

使う工具



ケーブル収納可能本数の目安:
Φ7mm×4本

ケーブル収納可能本数の目安:
Φ7mm×2本

■ ステップ7：モニターを調節します。

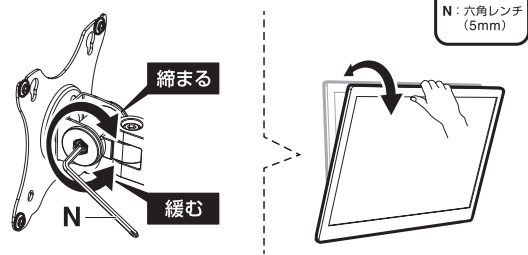
使う工具



〈モニター傾斜の調節方法〉

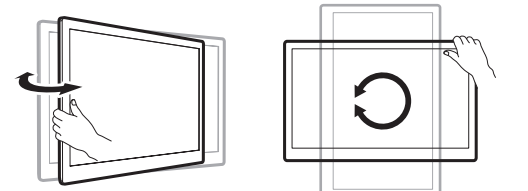
付属のN 六角レンチでネジを緩め、モニターの取り付け部を調節できます。

モニターの傾斜角度を調節後、ネジを締めつけてください。



〈左右の角度とブラケット回転の調節方法〉

ネジを調節することなく、左右の角度や画面の向きを回転させることができます。



注意：転倒の原因となる不安定な状態を避けるため、モニターを机の後端からはみ出さないようにしてください。

